News Release

日新火災

2026 年 10 月 30 日

第 29 回俳句甲子園を支援
－大会運営ボランティアへの参加およびアップサイクル体験ブースの出展－

日新火災海上保険株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：織山 晋、以下「当社」）は、「全国高等学校俳句選手権大会」（以下「俳句甲子園」）を第 19 回大会（2016 年）から継続して支援しています。

2026 年 8 月 22 日・23 日に開催された第 29 回俳句甲子園では、当社社員が大会運営ボランティアとして参加するとともに、アップサイクル※1 体験ブースを出展しました。

同ブースでは、当社および代理店を通じて回収した使用済みヘルメットやペットボトルキャップを活用し、カラビナ※2 やキーホルダーを製作するワークショップを実施しました。

株式会社湘南貿易の協力のもと実施した本ワークショップは、来場者の皆さんにアップサイクルを体験していただくとともに、当社のサステナビリティ活動を知っていただく機会となりました。

また、表彰式では当社役員がプレゼンターを務め、大会に向けて研鑽を重ねてきた高校生たちの努力と成果を称えました。

当社は、今後も「俳句甲子園」への支援を通じて、俳句に情熱を注ぐ高校生の皆さんを応援してまいります。

〈大会の様子〉

〈当社ブースの様子〉

〈アップサイクル体験の様子〉

〈表彰式の様子〉

※１　アップサイクル：不要になった製品や素材を活用し、新たな価値を生み出すこと
※２　カラビナ：バッグに小物を取り付ける際などに使われる、開閉できる部分を備えたフック状のアイテム

以上